

各 位

上 場 会 社 名 株式会社 瑞光 代 表 者 代表取締役社長 梅林 豊志 (コード:6279 東証プライム市場) 問合せ先責任者 経営戦略 部長 二宮 基 (TEL. 072-648-2215)

2024年2月期 通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2023 年 4 月 5 日に公表いたしました 2024 年 2 月期の通期業績予想を下記の通り修正することとしましたので、お知らせいたします。なお、本業績予想の修正に伴う 1 株当たり年間配当予想の変更はありません。

記

1. 2024年2月期 通期連結業績予想の修正(2023年2月21日~2024年2月20日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	28,000	2,800	2,830	2,000	75. 91
今回修正予想 (B)	22,000	1, 100	1, 450	1,600	60. 65
増 減 額 (B - A)	△6,000	△1,700	△1, 380	△400	
増 減 率 (%)	△21. 4	△60.7	△48.8	△20.0	
(ご参考) 前期実績 (2023年2月期)	26, 505	1,803	2, 219	2, 665	101. 21

2. 修正の理由

当初計画では、新型コロナウイルス感染症対策の緩和による経済回復期待を背景に、国内外顧客の設備投資意欲の高まりや、展示会の再開・海外営業活動の強化等を通じた受注拡大を見込んでおりました。しかしながら、経済環境の先行き不透明感・不安定感が継続しており、特に当社グループが強みを有する中国市場においては景気低迷への懸念が強く意識されるなど、衛生用品メーカーの設備投資意欲の回復に遅れが見られます。こうした状況から、当社グループの当期の受注状況が想定を下回っており、売上計画の達成が困難であることが見込まれるため、業績予想の下方修正を致します。

各段階利益につきましては、売上減少の影響が大きく、その結果、営業利益・経常利益・親会社 株主に帰属する当期純利益は前回予想を下回る見込みとなりました。

(注)上記の業績予想は、現時点において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は さまざまな要因により、上記予想数値と異なる可能性があります。